



# ICHIKAWA H.S NEWSLETTER

AGENCYの育成を  
目指す緑学年通信

VOL. 11  
04 JUL, 2025

第二回定期考査が終わりました。今回は前回に比べて科目数も範囲も増え、さぞかし大変だった人が多いのではないのでしょうか。頑張っても今一つ点数に反映されていないものもあると思います。そんな人はぜひ取り組みの見直しを。10日間1時間を続けることと10時間を1日でやることは、おそらく前者の方が記憶に残るでしょう。数学でいえば計算力は筋トレと同じです。急にマッチョにはなれない。少しずつ、コツコツやってみてくださいね。

定期考査も終わって夏休み！と言いたいところですが、来週からは二者面談が始まります。学科によって話す内容は変わってきますが、基本的にはみなさんが自分の将来のことを自分で決めていけるようにするためにいきます。

「人間は自由の刑に処されている」ージャン＝ポール・サルトルの言葉です。ちょっと物々しい言葉ですが、実は深い意味があります。サルトルは「人間は、自分の生き方を自分で選ばなければならない存在だ」と言いました。そしてその“自由に選べる”ということは、同時に“自分の行動に責任を持たなければならない”ということでもある、と。「自由でいいな」と思われることも多いですが、自由には迷いや不安、責任がついてまわります。サルトルは、それを「自由の“刑”」とあえて表現したのです。



面談の資料を土日で作成する人も多いと思います。高校生になったばかりで、なかなか大変ですよ。でも考えないと始まらない！その調子で少しずつ進路や生き方を選んでいきましょう。

上の写真は再来週に迫っている遠足の班別行動行程決めの様子です。「小町通りのここのお店気になる！」とか「お昼は絶対海鮮丼がいい！」と、かなり盛り上がっている様子でした。私の湘南エリアの思い出は、国道134号線沿いにあるドライブインカフェ「Pacific DRIVE-IN」。若かりし頃、当時付き合っていた方とよく行った思い出の場所です。そんな彼女は現在私の妻となりました。・・Aルームの有田先生は、鶴沼でサーフィンをよくしていたようです。「汚い海に入ることで自分の心が浄化されると思ったから」とよく分からない動機を伝えてくれました。

みなさんにも素敵な湘南エリアの思い出ができるといいですね。今回班はランダムでしたが、それを楽しくするのは自分次第！学年委員が一生懸命考えた「写真ビンゴ」「スタンプラリー」を楽しみましょうね。

現在、近隣スーパーから段ボールがなくなるという事案が発生しているようです。計画的に動いている1年生が多いようですね。文化祭は自分たちが楽しむことも大事だけど一番は来場者です。最高のおもてなしをみんなで行きましょう！！